

- ◆企画名 シネマトーク～好きな映画について語り合おう～
日 程 2022年11月14日（月）14：40～16：10
場 所 千里山キャンパス誠之館2号館1階多目的会議室
参加者数 8名（ピア・サポーター2名、研修生2名、一般学生4名）

目 的

映画について語り合うという方法を用いて、学部の垣根を越えた学生同士の交流の場を関西大学の学生全体に提供すること。また、映画について他の人の意見や感想を聞いて、映画を観る楽しさを学生に知ってもらうことを目的とする。

内 容

最初に KUSP の司会担当者が、挨拶とともに「シネマトーク」を企画した理由、会の流れを説明した。次に KUSP メンバーと参加者を2名ずつのペアに分けて、アイスブレイクとして映画に関するクイズを出し合った。その後、事前にこちらが用意したお題に沿って、ペアで自分達が知っている映画について語り合った。この流れをペアを変えて3回繰り返し、余った時間はフリートークとして自由に過ごした。



効 果

アンケートの企画満足度を問う選択式の質問では、参加者全員が「満足」の選択をしていた。また、自由記述欄にも再び開催を望む声が寄せられており、このことから、学生が有意義な交流の場を持つという効果が得られた。

改 善 点

- ・参加者数を確保するために、企画の認知度を上げなくてはならないと感じた。
- ・参加者の直前キャンセルをできるだけ減らせるように工夫しなければならないと感じた。

感 想

今回のイベントは、映画好きの学生たちが自由に話し合っ楽しめる時間を作ることをめざして、親睦会の形式で実施した。当日は、学生間の話がすごく盛り上がり、時間が足りないと感じるほどであった。今回の経験から、学生間の交流を促進するという目的を達成するためには、テーマを設定して、そのテーマを共通の話題として親睦会を開くという方法を用いることは効果があると分かったので、今後はさまざまなテーマでこのようなイベントを開くことも考えていきたい。

一方で、参加者募集の面では課題が出た。1ヶ月間の募集期間を設けたが、当初想定していたほどの参加者数にはつながらなかった。一番の原因としては、企画の広報不足が考えられる。今後は支援部署と話し合いの上、認知度向上をめざして、ポスター掲示場所の拡大やビラ配りなどができないかを考えていきたい。また、直前キャンセルをできるだけ減らす為に、リマインドメールの内容や送信するタイミングを工夫して、学生の参加意欲を持続させられるようにしていきたい。